



創誠健和



旭川中学校 学校通信 5月号

令和6年 5月31日発行

テーマ：^と永遠^わのめもり

最高！2泊3日の修学旅行

5月14日（火）から16日（木）の2泊3日で、白老・洞爺湖・ニセコ・札幌方面に修学旅行に行くことができました。3日間、天気にも恵まれ、友達と一緒に様々な体験活動を思い切り楽しむことができた修学旅行になりました。

実行委員会では、一生に一度の修学旅行で最高の仲間とともに記憶に残る修学旅行にしようと、テーマ「永遠のめもり」を設定し、下記の具体的な行動目標を3点決めました。



①たくさんの人と話して、良い思い出をつくろう！

②関わる人に感謝の気持ちを伝えよう！

③仲間と協力して、全力で楽しもう！

3年生はテーマを実現させるため、訪問した先々で主体的な行動をとることができ、対応していただいた各施設の職員の方々から多くのお褒めの言葉をいただいています。

今後は、修学旅行を通して学んだことや気付いたことを、これからの学校生活に生かし、立派な3年生の姿を後輩たちにしっかりと見せてほしいと期待しています。めざせ、旭川中プライドプロジェクト！

1日目（ボールパーク・ウポポイ・洞爺湖万世閣泊）



2日目（ニセコログイン・ラフィング・ヒルトン泊）



3日目（札幌芸術の森美術館「作品制作」「野外美術館見学」）



★2泊3日の短い時間だったけど、一生の宝物をGet！

スクールカウンセラーによる

人間関係づくりワークショップ

5月15日（水）実施



小中連携・一貫教育を行っている本校であっても、小学校から中学校へ入学すると、大きく生活環境や仕組みが変わります。人間の変化への順応は、人を大きく成長させるきっかけになる一方で、不安や緊張も高まるものです。

そこで、本校ではチーム担任制を導入し、生徒が先生方に話しやすい環境づくりをし、安心感をもってもらえるよう工夫しています。また、月に3回ほど、スクールカウンセラーの鈴木智恵子先生が来校し、生徒や保護者の心のケアをサポートしています。

今回、入学した1年生のために、スクールカウンセラーの鈴木先生に特別授業をしていただきました。今回の授業のねらいは2つです。困ったときに相談できる専門職のスクールカウンセラーの存在を知ってもらうこと、そして、新しい学級の仲間と仲良くする方法を知ることです。中学校生活を充実したものにするためには、友達や先生方と信頼関係をつくることが何よりも大切です。



丸協建設株式会社の藤井良嗣様より、グラウンド整備をするための「トンボ」5本を寄贈していただきました。本校には親族がいたり、野球部OBの知り合いが多かったりするということで特別本数を増やしていただいています。

早速、野球部がグラウンドを整備するのに活用させていただいています。これからも地域の皆様に応援していただける学校を目指していきます。本当にありがとうございました。

今年度のPTA環境整備の取組を、旭川小PTAで行っている「クリーン・グラウンド・プロジェクト」と連携・協力して実施しました。5月26日（日）の当日は、小学校76名、中学校25名の合計101名の皆様に参加していただきました。

小学校運動会や日常の体育の授業、野球部の活動でのケガ予防につながります。ありがとうございました。



『旭中応援Tシャツ』について

応援Tシャツの趣旨にご賛同いただき、131枚の注文をいただきました。また、同窓会のご協力で、地域販売用の応援Tシャツを50枚作成しています。今回、合計181枚のTシャツを地域の（株）ヤマガミスクリーン印刷さんに発注しました。

6月6日（木）のPTA役員会議後に、Tシャツの仕分け作業を行い7日（金）にご家庭に届くよう準備を進めています。もうしばらくお待ちください。

■7月15日（月）に旭川神社で開催される神社エールで、応援Tシャツを販売します！